

《図書館のイベント案内》

日時		内容	会場	
6月	9日(土)	11:00~	おはなし会(赤ずきん)	おはなしコーナー
		14:00~	おはなし会(やまびこ会)	おはなしコーナー
	12日(火)	11:00~	乳幼児向けおはなし会(麦のこ)	おはなしコーナー
	16日(土)	14:00~	ブラックパネルシアター(なのはな教室)	ユメニティ小ホール
	23日(土)	14:00~	映画上映(土曜シアター) 「ラスベガスをぶつつぶせ」123分	ユメニティ小ホール
24日(日)	10:00~ 14:00	おもちゃ修理(おもちゃ病院) 受付:13時まで	図書館2階 会議室	
	14:30~	おはなし会(図書館職員)	おはなしコーナー	
7月	10日(火)	11:00~	乳幼児向けおはなし会(麦のこ)	おはなしコーナー
	14日(土)	14:00~	映画上映(土曜シアター) 「モダン・タイムス」89分	ユメニティ小ホール
		14:30~	おはなし会(赤ずきん)	おはなしコーナー
	15日(日)	14:00~	おはなし会(れろの会)	おはなしコーナー
	22日(日)	10:00~ 14:00	おもちゃ修理(おもちゃ病院) 受付:13時まで	図書館2階 会議室
14:30~		おはなし会(図書館職員)	おはなしコーナー	
23日(月)	10:00~ 12:00	夏のわくわく♪としょかん教室	※参加には事前の申し込みが必要で 詳しくは職員までお尋ねください	

展示のご案内

一般展示

暮らし上手、やりくり上手。

毎日の家事やお金のやりくり役に役立つ本を集めてみました。

期間:5/31~7/24

児童展示

わくわく♪いきものランド

いろんな場所にくらす「いきもの」たちが大集合! 動物たちのなぜ?がわかる本や植物の本もあるよ!

休館日カレンダー

6月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

7月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				



太字は17時まで
■は休館日
○は行事のある日



あめ 雨

雨がしくしく、ふった日は

森 絵都 著
K913モ

しとしと降る雨の音が、しくしく誰かが泣いているように聞こえてしまうクマのマークン。「泣いているのは、だれですか。かなしいのは、だれですか。」雨の中、泣き声の主を探しに出かけます。泣いているアジサイやナメクジをはげまして笑顔にしますが、なかなか「しくしく」の音はやみません。いったい誰が泣いているの？

梅雨空のじめっとした気分が吹き飛んで、気づくとにっこり笑顔になれる、梅雨の季節にぴったりのおはなしです。

(ヴィッツ)

竜の雨降る探偵社

三木 竹子 著
Fミ

昭和の新宿、青年・水上權が開いた雨の日だけ営業すると噂される探偵社に、幼馴染が相談に訪れる。会社の間違って届く郵便物が多くて、受付の女性が困っているという。相談した数日後、その受付の女性は失踪してしまう。

表題作を含む4つの作品を収録した連作短篇集であり、読後、探偵社の驚きの謎が明らかになるミステリー。

(モコ)

ふしぎなナンターラ

イルソン・ナ 著
E933ナ

あるひ、ぞうはふしぎなものをみつけました。

なにをするものなのか、どこからきたのか、さっぱりわかりません。

そのふしぎなものを「ナンターラ」と呼ぶことにしました。

「ナンターラ」について、いろいろ考えてみるのですが…

こたえは「雨」がふるまでわかりません。だって「ナンターラ」は〇〇だから。

素敵な色合いで描かれたほのぼのとした絵本です。

(kn²)

もっと簡単に暮らせ

ちやくま 著
590.4千

人気ブログから生まれた『簡単に暮らせ』の第二弾。シンプルな言葉にハッとさせられます。「苦手な家事を克服しない」「雨の日はネットスーパーを利用しない」「古い健康情報は“百害あって一利なし”」などなど、暮らしを見つめなおすきっかけになるかも。

(kao)

わくわく！びっくり！かんたん手づくり絵本

木村 研 著
376.1キ

画用紙が1枚あれば、季節や行事に合わせ、絵を描いたり、お気に入りの写真を貼ったりして、かんたんに作ることができるしかけ絵本が紹介されている本書。

雨が降って外で遊べない…。そんなとき、子どもと一緒に、世界に1冊しかないオリジナルの絵本を作ってみませんか？

(ダック)

死神の精度

伊坂 幸太郎 著
Fイ

人が事故や事件に巻き込まれて死ぬのは、死神がそう決めたからだ。その選ばれた人間を調査し、「可」か「見送り」かを決める仕事をしている死神が語る6編の物語。冷淡に語りながらも、彼は人間に寄り添い心の底にあるものを見ようとする。

彼が仕事をしているときは、いつも雨が降る。雨が降り続いた日に、見知らぬ誰かが現れたら、それは死神かも。

(Bee)